

剣道・居合道および杖道教士称号審査会要項

1. 受審資格

錬士七段受有者で、七段受有後2年以上を経過（平成25年11月30日以前に取得）した者。

※上記対象者で東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領第

21条2項の資格を有する者。なお、講習会の有効期間3年は、平成24年7月以降とする。

※東京都剣道連盟では、上記対象者を称号推薦委員会に諮ったうえ全剣連へ推薦する。

※年齢基準は、審査当日平成27年11月25日とする。

2. 申込方法

受審希望者は、所定の教士受審申請書（自筆、パソコン不可、顔写真貼付）に講習手帳を添え、加盟団体へ申込むこと。加盟団体は、受審希望者の受審申請書と講習手帳を取りまとめ候補者推薦書（一表）を添付して8月21日（金）までに入会区剣道連盟に申込むこと。なお、受審申請書は必要に応じてコピーすること。

3. 審査の方法

全剣連では、都道府県剣道連盟会長から推薦のあった候補者について、剣道は、日本剣道形、試合・審判、指導法、木刀による剣道基本技稽古法、称号・段位、健康・安全、居合道は、居合（解説）、試合・審判、指導法、称号・段位、健康・安全、杖道は、杖道（解説）、試合・審判、指導法、称号・段位、健康・安全および各々に関する小論文の筆記試験を行い、試験結果を審査会に提出し合否を決定する。

(1)筆記試験日時 平成27年11月7日（土）

受付開始・終了 12時30分～午後1時

筆記試験開始・終了 午後1時30分～午後4時30分（予定）

(2)筆記試験会場（別紙案内図参照） 東京都・愛知県・兵庫県・福岡県の下記4ヶ所で実施。

受審者は試験会場希望地を各加盟団体に申し出ること。

ア 東京都会場 弘済会館 4階会議室（千代田区麹町5-1）電話 03-5276-0333

※交通機関 JR・総武線、中央線 四谷駅下車（麹町出口徒歩約5分）

東京メトロ・丸の内線、南北線 四谷駅下車（1番出口徒歩約5分）

東京メトロ・有楽町線 麹町駅下車（2番出口徒歩約5分）

イ 愛知県会場 ウィンクあいち（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）電話 052-571-6131

ウ 兵庫県会場 神戸市勤労会館（神戸市中央区雲井通5-1-2）電話 078-232-1881

エ 福岡県会場 TKPガーデンシティ博多（福岡市博多区博多駅前4-11-18 ホテルサン福岡博多駅前2F）

電話 092-433-0520

(3)試験方法については、後日、各加盟団体に通知と全剣連月刊「剣窓」平成27年9月号および全剣連ホームページ(<http://www.kendo.or.jp/>)に掲載する。

(4)試験会場への携行品 筆記具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）

4. 選 考 料

1人 2,160円（消費税含む）

5. 審 査 料

16,200円（全剣連分10,800円、東剣連分5,400円）消費税含む。

※東京都剣道連盟の称号推薦委員会で不合格になった者には返金する。

6. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の都道府県剣道連盟に送付する。後日、全剣連月刊「剣窓」平成28年1月号および全剣連ホームページ（<http://www.kendo.or.jp/>）に合格者の氏名を掲載する。

7. 個人情報保護法への対応（以下を申込者に周知して下さい。）

申込書に記載される個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、剣道・居合道・杖道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

8. そ の 他

(1)筆記試験の3科目群のうち1科目群が不合格となった受審者は、再受審が認められます。

なお、本審査日より1年経過後、再受審は無効となりますので、ご留意下さい。

(2)審査参加料払込後の返金については、10月23日（金）までに加盟団体を通じて理由を付した書面を（FAX可）を東京都剣道連盟あてに提出すること。なお、返金額は本連盟手数料5,400円、全剣連手数料2,160円を差し引いて8,640円を後日、加盟団体へ返金する。

申請番号

全剣連称号・段位様式第 4 号
平成 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣 道

2. 居合道

3. 杖 道

教士 受審申請書 (本人用)

※ 試験会場

*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者除く）は
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) **東京都剣道連盟**

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

印

(旧姓)

2 生年月日

年 月 日 生

年齢 満 歳

3 性 別

男 ・ 女

4 取得称号・段位

取得 年 月

登録 県 名

称 号	錬 士	段 位	段
年 月		年 月	
登録県名		登録県名	

顔写真を貼って
から提出してく
ださい
(3 cm×4 cm)

5 全剣連番号

6 住 所

〒

7 電話番号

携帯番号

8 職 業

現職		前職	
----	--	----	--

※出来るだけ具体的にお書きください。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育
上級認定年月

平成 年 月 認定

※上級認定者のみ記入

[剣 歴]※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

申請番号

全剣連称号・段位様式第 4 号
平成 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。
*申請番号は若年順に記入する。

教士 受審申請書 (本人用)

- ① 剣 道
2. 居合道
3. 杖 道

※ 試験会場

東 京

*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者除く）は
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) 東 京 都 剣 道 連 盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則〔第 1 1 条第 1 項〕に基づき、
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

トウキョウケンイチ

東 京 剣 一 印

(旧姓)

2 生 年 月 日

4 5 年 3 月 2 4 日 生

年 齢 満 4 5 歳

3 性 別

男 ・ 女

4 取得称号・段位

称 号	錬 士	段 位	7 段
-----	-----	-----	-----

取得 年 月

1 3 年 5 月

1 8 年 5 月

登 録 県 名

登録県名

東 京

登録県名

東 京

5 全剣連番号

3 5 8 7 4 3 2

6 住 所

〒105-0004

港区新橋4-24-2

7 電話番号

03-5405-2166

携帯電話

090-0000-0000

8 職 業

現職 ・ 前職

教 員

※出来るだけ具体的にお書き下さい。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育
上級認定年月

平成 2 5 年 1 0 月 認定

※上級認定者のみ記入

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

- 東京都剣道大会 2 位
○ 国民体育大会出場

【電話】 03-5276-0333

- JR総武線、中央線 「四谷駅」下車 麴町出口から徒歩5分
- 地下鉄丸ノ内線、南北線 「四谷駅」下車 1番出口から徒歩5分
- 地下鉄有楽町線 「麴町駅」下車 2番出口から徒歩5分
- バス 新宿西口～三宅坂、晴海埠頭～四谷「麴町5丁目」下車 徒歩1分

【1 時限目】 試験時間 13 : 30～14 : 20 (50 分)

1 指導法

- (1) 「剣道の理念」「剣道修錬の心構え」「剣道指導の心構え」
- (2) 「指導法講習における〔重点事項〕」
- (3) 木刀による剣道基本技稽古法の「指導上の留意事項」

* 参考資料 [剣道指導要領]

[剣道講習会資料] (平成 24 年 4 月 1 日発行)

(注) ・参考資料は、全日本剣道連盟発行のもの、以下同じ。

出題は参考資料を基にし、回答は選択式、○×式などによる。

2 試合・審判

- (1) 「有効打突」「禁止行為」「審判」
- (2) 「審判法講習における〔重点事項〕」
- (3) 「審判員の心得」

* 参考資料 [剣道試合・審判規則、同細則] (平成 24 年 4 月 1 日施行)

[剣道試合・審判・運営要領の手引き] (平成 19 年 3 月 14 日発行)

[剣道講習会資料] (平成 24 年 4 月 1 日発行)

出題は参考資料を基にし、回答は選択式、○×式などによる。

【2 時限目】 試験時間 14 : 30～15 : 20 (50 分)

1 日本剣道形

- (1) 「日本剣道形講習における〔重点事項〕」、「日本剣道形の審査上の着眼点」
- (2) 「太刀の形一本目」および「小太刀の形三本目」

* 参考資料 [日本剣道形解説書] (昭和 56 年 12 月 7 日制定)

[剣道講習会資料] (平成 24 年 4 月 1 日発行)

出題は参考資料を基にし、回答は選択式、○×式などによる。

2 称号・段位

- (1) 「審査員の責務」
- (2) 「段位実技審査の着眼点」

* 参考資料 [称号・段級位審査規則、同細則、称号・段位審査実施要領]

(平成 24 年 4 月 1 日施行)

出題は参考資料を基にし、回答は選択式、○×式などによる。

3 健康・安全 下記の 2 問中 1 問を出題

- (1) 熱中症の種類、症状および予防対策
- (2) 剣道用具の安全管理

* 参考資料 [剣道医学 Q & A (第 2 版 第 3 刷)] (平成 24 年 2 月 1 日発行)

[剣道講習会資料] (平成 24 年 4 月 1 日発行)

[剣道社会体育教本「改訂版」] (平成 21 年 4 月 1 日発行)

回答は記述式による。

【3 時限目】 試験時間 15 : 30～16 : 30 (60 分)

小論文 下記の 2 問中 1 問を出題 (約 700 字程度)

- (1) 剣道における礼の意義
- (2) 剣道指導者としてのあり方